DZ702

第四級海上無線通信士「無線工学」試験問題

18 問 2 時間

- A-1 次の記述は、電気磁気に関する単位について述べたものである。このうち誤っているものを下の番号から選べ。
 - 1 [Wb](ウェーバ)は、磁束の単位である。
 - 2 [H](ヘンリー)は、インダクタンスの単位である。
 - **3** $[\Omega \cdot m]$ (オームメートル)は、導電率の単位である。
 - 4 [V/m](ボルト毎メートル)は、電界の強さの単位である。
 - 5 [A/m](アンペア毎メートル)は、磁界の強さの単位である。
- **A 2** 次の式は、正弦波交流電圧の瞬時値vを表す式である。この正弦波交流電圧の実効値V及び周波数fの値の組合せとして、正しいものを下の番号から選べ。ただし、時間をt[s]とする。

 $v = 100\sqrt{2} \sin(100 \pi t)$ [V]

	V	f
1	100 (V)	25 (Hz)
2	100 (V)	50 (Hz)
3	$100\sqrt{2} \text{ (V)}$	50 (Hz)
4	$100\sqrt{2} [V]$	100 (Hz)
5	$200\sqrt{2} \text{ (V)}$	100 (Hz)

A - 3 次は、論理回路の名称と真理値表の組合せを示したものである。このうち誤っているものを下の番号から選べ。ただし、正論理とし、A 及び B を入力、X を出力とする。

 A
 B
 X

 0
 0
 0

 0
 1
 0

 1
 0
 0

1

5 高域フィルタ(HPF)

1

1 AND

1

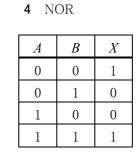
A	В	X
0	0	0
0	1	1
1	0	1
1	1	1

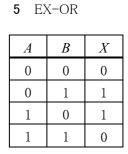
電圧制御発振器 (VCO)

2 OR

A	В	X
0	0	1
0	1	1
1	0	1
1	1	0

3 NAND

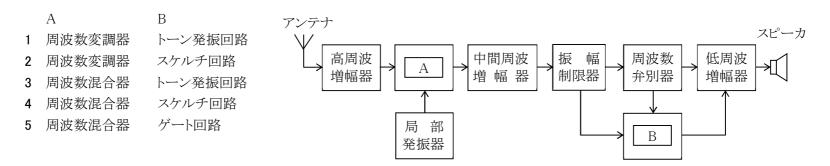




A - 4 図は、位相同期ループ (PLL) を利用した発振回路の原理的な構成例を示したものである。 内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。

Α В 位相比較器 淮 > 出力 В 発振器 (乗算器) 電力増幅器 1 緩衝増幅器 低域フィルタ(LPF) 電力増幅器 分周器 3 低域フィルタ(LPF) 電圧制御発振器 (VCO) **4** 高域フィルタ(HPF) 電力増幅器

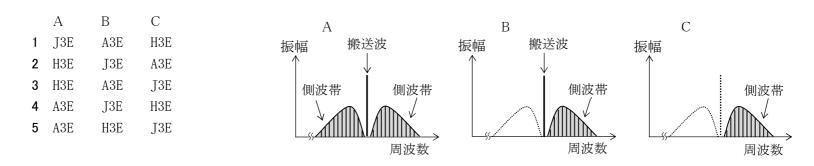
A-5 図は、FM (F3E) 受信機の基本的な構成例を示したものである。 内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。



- A-6 次の記述は、DSB(A3E)スーパヘテロダイン受信機の高周波増幅器の働きについて述べたものである。 内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。
 - (1) 高周波増幅器は、 A から生ずる高周波がアンテナから放射されるのを防ぐ。
 - (2) 高周波増幅器は、 B や信号対雑音比(S/N)を良くする。
 - (3) 高周波増幅器は、C による混信妨害を軽減する。

В CΑ 1 局部発振器 感度 影像周波数 2 局部発振器 リプル率 音声周波数 3 局部発振器 リプル率 影像周波数 検波器 音声周波数 感度 5 検波器 リプル率 影像周波数

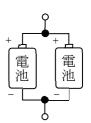
A-7 次に示す周波数スペクトルに対応する電波の型式の組合せとして、正しいものを下の番号から選べ。ただし、電波は、振幅変調の無線電話とする。また、点線部分は、電波が出ていないものとする。



- A-8 次の記述は、一般的な船舶用パルスレーダーにおいて、最大探知距離を長くするための方法について述べたものである。 内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。
 - (1) アンテナの設置位置を A する。
 - (2) アンテナ利得を B する。
 - (3) パルス幅を広くし、繰返し周波数を C する。
 - С Α В 大きく 1 高く 低く 2 高く 小さく 低く 3 高く 大きく 高く 低く 小さく 高く 5 低く 大きく 高く

A-9 次の記述は、電池の一般的な特性について述べたものである。このうち誤っているものを下の番号から選べ。

- 1 マンガン乾電池は、一次電池であるので充放電を繰り返して使うことができない。
- 2 電圧及び容量の等しい電池 2 個を図のように接続しても、合成容量は 1 個のときと変わらない。
- 3 リチウムイオン蓄電池は、メモリー効果がないので、継ぎ足し充電ができる。
- 4 鉛蓄電池の電解液(希硫酸)の比重は、放電が進むと小さくなる。
- 5 完全に充電された容量が 30[Ah] (10 時間率)の蓄電池は、3[A]の電流を 10 時間流し続けることができる。

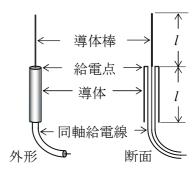


A-10 次の記述は、一般的な導波管の特徴について述べたものである。	内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。
------------------------------------	----------------------------

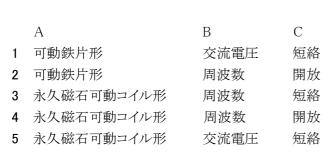
- (1) 主として、 A の伝送路として用いられる。
- (2) 導波管の内部は、B である。
- (3) 電波は導波管の外壁から放射 C

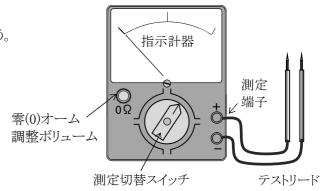
	A	В	С
1	超短波(VHF)帯	磁性体	される
2	超短波(VHF)帯	中空	されない
3	マイクロ波(SHF)帯	磁性体	される
4	マイクロ波(SHF)帯	中空	される
5	マイクロ波(SHF)帯	中空	されない

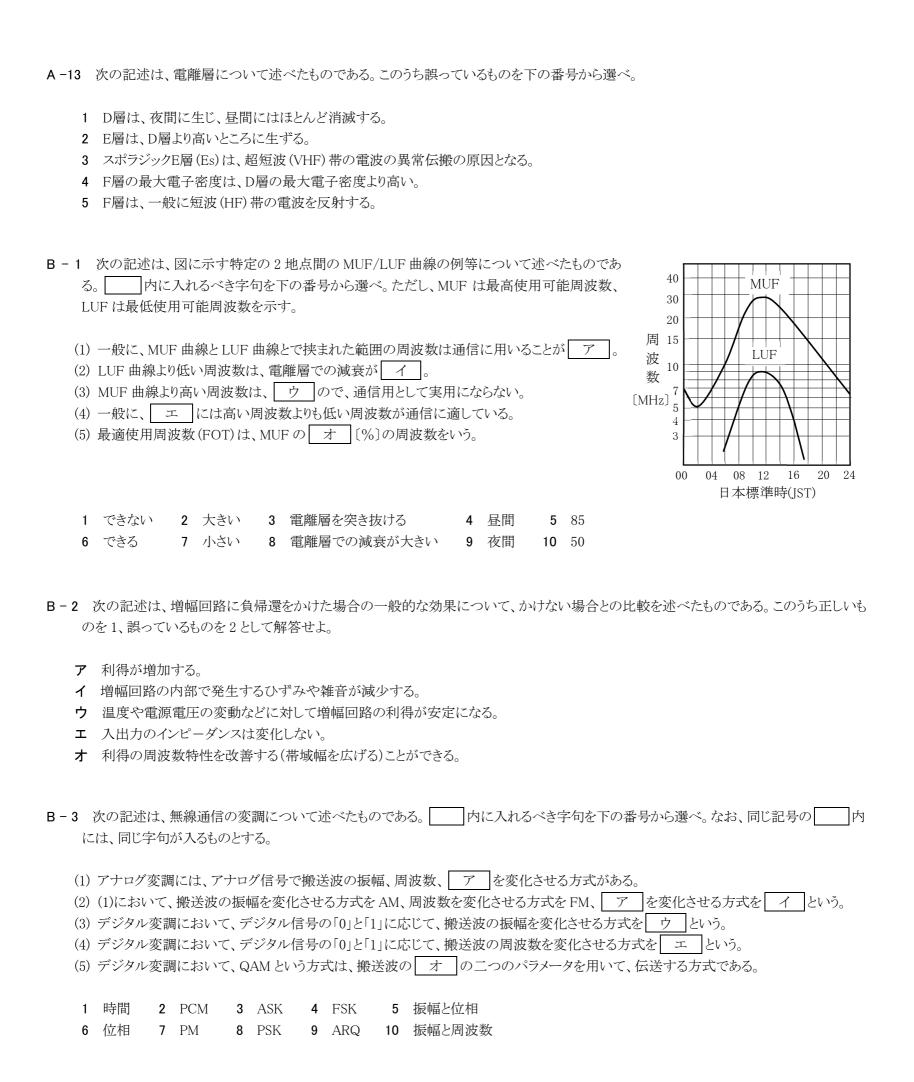
- A-11 次の記述は、図に示すアンテナについて述べたものである。 内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。
 - (1) このアンテナの名称は、 A アンテナである。
 - (2) 同軸給電線の内部導体に B の長さ l の導体棒を接続し、同じ長さ l の導体を同軸給電線の外部導体の外側にかぶせて給電点で接続したものである。
 - (3) このアンテナを大地に垂直に設置したとき、水平面内の指向性は、 C である。



- Α В C1 ブラウン 1/2波長 8字特性 2 ブラウン 1/4波長 8字特性 全方向性 3 ブラウン 1/4波長 全方向性 4 スリーブ 1/4波長 5 スリーブ 1/2波長 8字特性
- A -12 次の記述は、外形が図に示すようなアナログ式のテスタ (回路計) について述べたものである。 内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。
 - (1) 指示計器には、 A 計器が使われる。
 - (2) 通常、測定ができるのは、直流電圧、直流電流、抵抗及び B である。
 - (3) 抵抗測定の時の零(0)オーム調整は、両テストリードの先端を C させて行う。







			AM(A3E) ii 号から選へ		と比べ	こときの FM(F3E	E) 通信	方式の一般的	な特	徴につい	ハて述~	べたものである。	内に入れるべ
(2) (3) (4)	主に 対 希望波の	雑音 ケ)信:	音の影響を の周波数で 号の強さが	イ。 イ。 ぶ多く用V 混信妨害	波よりな	。 かる程度 <u>エ</u> こなると、受信機	1				対に悪く	なる。	
1	広い	2	受けやす	V 3	中波	MF)帯及び短波	支(HF)‡	片	4	強い	5	以下	
6	狭い	7	受けにくい	, 8	超短	波(VHF)帯及び	極超短	波(UHF)帯	9	弱い	10	以上	
			捜索救助用 型船舶用を		ートラン	スポンダ (SART)	につい	ヽて述べたもの	であ	る。 		入れるべき字句を	と下の番号から選
(1)	SARTに	使用	される周波	数帯は、	ア	【GHz】帯である	る。						
						_ 在内指向性は、		である。					
(3)	捜索側の)船兒	舶又は航空	機がSAF	Tの電	波を受信すると、	そのし	_ /ーダーの表示	器上	にし ウ	個の)輝点列が表示さ	れる。
(4)	表示器」	_のカ	軍点列によ	ってSAR	「までの	エを知る	ことがて	<i>ご</i> きる。					
(5)	電池の容	量は	は、96時間の	の待受状	態の後	、連続 才	時間支	障なく動作させ	るこ	とができ	ることか	ぶ要求されている。	
1	6	2	9	3 12	4	単一指向性	5	全方向性					
6	8	7	24	8 15	9	方位のみ	10	距離及び方位	<u>.</u>				